

ベットサイドアーム くうりっぷ N-500（ネブライザー用）・ くうりっぷ Y-500（Yピース用） 取扱説明書

ご使用前に必ずお読みください。
この取扱説明書は、何時でも読めるように保管しておいてください。

使用目的 この「くうりっぷ」は、肺気腫・気管支喘息・呼吸器不全等の治療に使用する「ネブライザー（吸入器）」を保持する器具として「ネブライザー用」を、また人工呼吸器の呼吸器回路の「Yピース・ジャバラ管」を保持する器具として「Yピース用」を、看護や介護に携わる方の労力と時間的負担を軽減させる目的で開発しました。

安全上のご注意 器具の使い方を誤ると治療が出来ない状態となります。必ずこの取扱説明書を熟読し、正しくご使用ください。また、器具の知識・安全情報を理解してからご使用ください。この取扱説明書では、注意事項を「危険」「注意」の2種類に区分しています。

⚠ 注意

取り扱いを誤った場合、身体に重大な危険（治療の継続）を及ぼす場合。

⚡ 危険

取り扱いを誤った場合、身体に危険を生じさせる可能性があり、器具に損害が想定される場合。尚、「注意」項目でも、状況により重大な危険に繋がる可能性があります。器具の使い方を守ってご使用ください。

使用上のご注意

- * 取扱説明書の内容を熟知しない人は、使用しないでください。
- * 器具の使用に際しては、医療関係者（看護師・介護士等）の指導を受けてから、使用してください。
- * 器具の使用に際しては、本器具の各部品の脱落・破損・ゆるみがないか、確認してから使用してください。部品に脱落・破損・ゆるみがある場合、部品を交換するか補修を行ってからお使いください。尚、管理者がいる時は、連絡する事をお奨めします。

1. 製品概要

1-1. くうりっぷ N-500（ネブライザー用）



呼吸器等の治療でネブライザーを使用する場合、通常はベッドで治療者が横向きに位置し、口腔と水平になる位置に器具を保持する必要があります。

そのベッドの介護バー（ベッド柵）等に「くうりっぷ ネブライザー用」を取り付け、適切な位置と角度にネブライザーを保持できる構造となっています。

（左図は試作品でのヘッドボード装着例）

⚠ 注意

一般家庭での器具の使用に際しては、医療関係者の指導を受けてください。

1-2. くうりっぷ Y-500 (Yピース用)

人工呼吸器の呼吸器回路先端に取付けられたYピースまたはジャバラ管を、治療者口元または周辺に確実に配置する場合に使用します。

ベッドの介護バー(ベッド柵)に「くうりっぷ Yピース用」を取り付け、適切な位置と角度にYピースやジャバラ管を保持出来る構造となっています。

(右図は試作品で介護バー装着例)



⚠ 注意

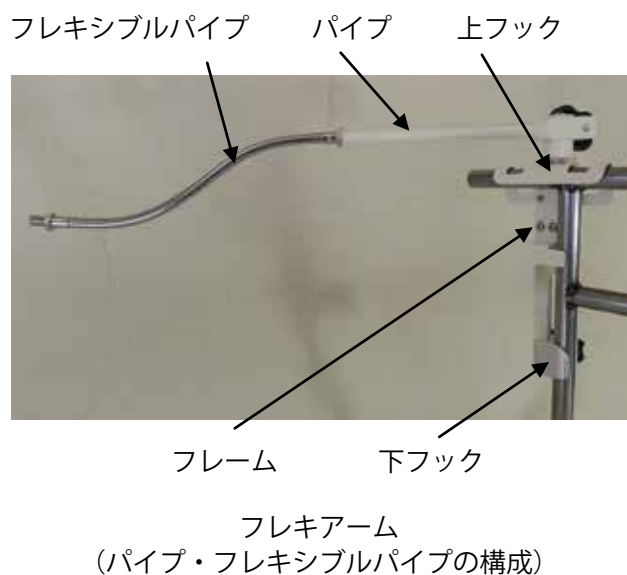
一般家庭での器具の使用に際しては、医療関係者の指導を受けてください。

2. 製品仕様

2-1. 装置構造と各部の名称

器具は「フレキアーム」と「ネブライザー用」クリップ、「Yピース用」クリップの組合せで構成され、「フレキアーム」の端にはベッドの介護バー(ベッド柵)に固定するフレームが、逆端には「ネブライザー用」クリップまたは「Yピース用」クリップが旋回自由な形で装着されています。

「フレキアーム」はパイプと自在に曲がるフレキシブルパイプの組合せとなります。



ネブライザー用クリップ (向き調整自在)



Yピース用クリップ (向き調整自在)



2-2. 製品仕様 (N-500・Y-500)

「フレキアーム」全長 = 50cm (パイプ 20cm・フレキシブルパイプ 30cm)

「ネブライザー用」の「ネブライザー」掴み外形 = 30 ~ 50mm

「Yピース用」のYピースやジャバラ管等のホース(掴み)外形と本数 = 20 ~ 30mm × 2本

注1: 要望により「フレキアーム」の全長変更・組合せ変更等の特殊対応にも応じます。

注2: 「フレキアーム」のベッド側取付部は、ベッドの異形の介護バーやヘッドボード、車椅子等に結合できるクランプの特殊対応にも応じます。

3. 使用方法

3-1. 使用前の準備と安全確認



使用前に器具が正常状態にあるか、点検確認を行ってから使用してください。

【使用前の準備】



器具の各部品に、脱落・破損・ゆるみがないか確認してください。

3-2. 使用方法



くうりっぷ N-500 (ネブライザー用)

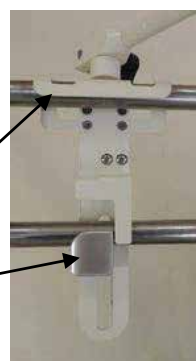


くうりっぷ Y-500 (Yピース用)

＊「フレキアーム」端のフレームの下フックノブを緩め、上フックをベッド介護バー上部の横パイプに被せ、ベッドの介護バーのパイプが上下に平行 2 段の場合、下フックを下部の横パイプにしっかりと挟み込む。

また、ベッドの介護バーのパイプが T 字形の場合、下フックを縦パイプにしっかりと挟み込む。(右図参照)

上フック
下フック



＊下フックの挟み込みが完了したら、下フックノブをしっかりと締め、「フレキアーム」をベッドの介護バーに固定する。

〔ネブライザー用の場合〕

＊「くうりっぷ N-500」に薬液を注入した「ネブライザー (チューブ付き)」をしっかりと挟み込む。

＊「ネブライザー」の薬液噴霧口を、治療者の口腔と水平になる位置に配置し薬液噴霧を行う。



〔Yピース用の場合〕

＊「くうりっぷ Y-500」に呼吸器回路の「Yピース」または「ジャバラ管」をしっかりと挟み込む。



注：「フレキアーム」端の「フレーム」上部には治療者の口腔に合わせる為のアーム旋回機能が設けられています。

ノブを操作し、アームをしっかりと固定して下さい。



⚠ 危険

「ネブライザー」による噴霧治療に異常を発見した時は、直ちに噴霧を中止し、修復するか器具の正常な部品に交換して、装着し直してください。

⚠ 危険

「Yピースやジャバラ管」による人工呼吸治療の異常が発見された時は、直ちに修復するか器具の正常な部品に交換して、装着し直してください。

⚠ 危険

誤った方法での噴霧・治療は、重大な事故の原因となります。「使用方法」に沿って行って下さい。

4. 終了後の注意

噴霧・治療終了後、器具の扱いに充分注意をし、汚れた場合は必ず洗浄（アルコール等での拭き取り）し、常に清潔を保つ様、心掛けてください。

⚠ 注意

部品交換が必要となった場合は、必ず純正部品をお使いください。

この取扱説明書の内容に、不明の点や詳細事項をお知りになりたい方は、株式会社アイメックスまでお問合せください。お客様が安全にご使用いただけますことを、心より願っております。

注意：この取扱説明書は、事前の予告なく一部内容を変更することがあります。

品質保証

株式会社 アイメックス

〒407-0037 山梨県韮崎市大草町若尾960

tel：(0551) 22-1429 fax：(0551) 22-8219

ホームページ <http://www.imex-j.com>

E-mail：info@imex-j.com